

こんにちは 議会です!!



• 補正予算を審議 …………… 2	• 常任委員会 …………… 6
• 12月定例議会 …………… 4	• 町政を問う(一般質問) ……… 8
• 臨時議会・活動報告 ……… 5	• まち・ひと・しごと!! ……14

一般会計補正予算1億1827万円追加 災害復旧を急げ！

補正予算を審議



がんばる商店補助金
(新規開業2件、しつらえ1件)
678万円



太陽光発電蓄電池増設
(あけぼのパーク多賀)
4197万円



災害復旧費
(富之尾四手線)
2934万円



閉園式・トイレ改修
(大滝幼稚園・多賀幼稚園)
108万円



街路灯LED化
(絵馬通り)
125万円

予算特別委員会

12/11

一般会計補正予算を審査し、可決するものとした

おもな内訳 (万円)	
町道復旧工事費	1251
災害復旧測量設計費ほか	1540
林道復旧工事費	143
高取山ふれあい公園施設補修	21
マイナンバー関係費	501
コミュニティバス補助金	105
あけぼのパーク蓄電池工事	4197
あけぼのパーク空調工事	1400
保育園費	466
幼稚園費	108
放課後児童クラブ関連費	43
中学校費	84
障害者自立支援費ほか	1894
国保会計繰出金	420
介護保険事業会計繰出金	539
後期高齢者医療会計繰出金	9
住宅リフォーム補助金	60
がんばる商店補助金	678
街路灯LED化補助金	125
特産物そば選別機補助金	44
太陽光発電補助金	30
バイオマスストーブ補助金	20

問 町道災害復旧工事の場所は

答 台風21号被害箇所
の6カ所、栗栖多賀
線・久徳四手線・敏
満寺富之尾線・霜ヶ
原富之尾線・大岡里
道・四手キヤルマタ
線

問 コミュニティバスの利用者は

答 多賀線8725人
・BS線3482人
・菅原線・大君ヶ畑
線692人である。
29年度経常欠損額
は3775万円で1
05万円補正。

問 幼稚園費の用途は

答 大滝幼稚園の閉園
に係る経費。
および多賀幼稚園
トイレ改修・備品購
入費など。

問 災害復旧工事測量委託料は

答 台風21号被害4カ所
で、国の災害査定を受
けるために測量する。



問 あけぼのパーク多賀の蓄電池増設の理由は

答 環境庁と会計検査院
との見解の違いで蓄電
池の容量アップをしな
ければならない。



問 あけぼのパーク多賀の空調工事の大きな減額は

答 一部工事の変更によ
る減額である。全体の
空調設備は完了。



問 がんばる商店補助金の店舗は

答 久徳・富之尾に食堂
の新店舗と絵馬通り、
一店舗の改装。



問 街路灯のLED化補助金は

答 絵馬通りのナトリウ
ム灯83基をLED化。
門前町共栄会に補助



問 特産物の生産補助そば選別機は

答 JA東びわこ多賀そ
ば部会へ、既存の機械
が経年劣化で、更新時
期になったため、補助
する。



12月定例議会

12/5

12/20

補正予算を
審議・可決しました

一般会計

1億1521万円増
台風21号災害復旧費等
総額52億4780万円



倒木の被害

敏満寺富之尾線

国民健康保険特別会計

保険給付費増に伴う
総額10億1944万円

介護保険事業特別会計

介護給付費、事務費等
総額8億4622万円

後期高齢者医療事業特
別会計
9万円増

総額9734万円

人事院勧告による
追加補正

一般会計

306万円増
給与増額補正による

国民健康保険特別会計

9万円増
給与増額補正による

介護保険事業特別会計

24万円増
給与増額補正による

後期高齢者医療事業
特別会計

16万円増
給与増額補正による

下水道事業特別会計

4万円増
給与増額補正による

条例が改正されました

職員の旅費に関する条例

・宿泊を伴う県外の出張に日当の追加。

職員の育児休業等に関する条例

・非常勤職員の育児休業を国家公務員に関する法律を準用。

特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

・就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正による。

議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例

・宿泊を伴う県外の出張に日当の追加。

職員の給与に
関する条例

特別職の職員で常勤の者の給与および旅費に関する条例

・国家公務員等の給与に関する法律を準用。

人権擁護委員に
適任としました

若林 幸雄氏
(敏満寺)

藤澤 道子氏
(樋田)

多賀 節子氏
(木曾)



人権擁護
シンボルマーク

国に意見書を提出

「道路の整備促進を
求める意見書」

道路は、町民の生活や活力ある経済・社会活動を支えるとともに、災害時には、町民を守るライフラインとしての機能を果たすなど、町民の安全・安心を確保する為には、地方創生の実現には道路整備の推進が必要。

多賀町の課題点

・絵馬通り改修の継続
・スマートインター整備
・国道306号急カーブ、鞍掛峠のトンネル化
・国道307号急勾配
・国道8号の慢性的渋滞
・県道・町道の整備

要望

・30年度予算に道路予算を確保。
・道路財特法補助率の拡充を30年度以降も継続

臨時議会

10/30

補正予算・請負契約を
審議・可決しました

一般会計

550万円増

林道御池線復旧工事

台風5号により、林道御池線32mが道路擁壁や法面の崩壊。国の災害査定を受け被害復旧。



被害を受けた林道

御池林道

請負契約の変更

絵馬通り道路改良工事
(第3工区)

請負者

株雅コーポレーション
多賀営業所

金額

6万円減
工事内容
車止め工の変更、
各戸の道路との段差
修正。



改修の継続を

絵馬通り第3工区

行政報告

12/5

企画課所管

中央公民館建設事業は、30年2月建設工事に向け準備している。

多賀スマートインターチェンジ整備計画は、地元理解を得られるよう努力する。

空き家対策事業は、4軒の除却支援。おためし住宅「みら家」への入居者が決まった。

税務住民課所管

国民健康保険の広域化で、30年度から県が国民健康保険財政の事業主体となる。

福祉保健課所管

多賀町福祉大会は、多賀町社会福祉協議会が主となり名称変更して開催

産業環境課所管

あけぼのパーク太陽光発電は、蓄電容量が変更。台風による農業施設、林道被害は、町単独・国庫補助で対応する。

活動報告(議員研修)

10/12

10/31

10月12日、県町村議会議長会研修が、竜王町防災センターで開催

「住民に期待される議会とは？」をテーマに、議会改革の先進地事例の紹介による議会改革の進め方を中村健氏(早稲田大学マニユエスタ研究所)による講義を受けた。

「今後の政局のゆくえ」市町村への影響」をテーマに、今後の政局による、地方自治体への影響について黒崎誠氏(帝京大学教授)による講義を受けた。



研修風景(竜王町)



研修風景(甲良町)

10月31日、彦根・愛知・犬山市町議会議長会研修が、甲良町公民館で開催

「議会力向上による地方自治の強化」行政監視権・統制権の問題を中心に「をテーマに、地方自治法の改正に伴い、監査制度が充実強化されるなど、議会チェック機能がより重要となり、議会の機能を十分に発揮できるよう大田直史氏(龍谷大学教授)による講義を受けた。

総務常任委員会

12/7

特別会計補正予算2件を審査した

国民健康保険
3293万円増
総額19億444万円

介護保険事業
3604万円増
総額8億4622万円

これからの医療と介護は



ファミリーステーション多賀
『通い・泊まり・訪問』の施設

問 今回の補正の理由は医療費の増加、出産育児一時金の追加である。

答 国保の加入者数は1754人。

問 59歳以下の加入者数は約400人。

問 国保の広域化により、国保税は

答 これまで据え置いた。増額が予想される。

問 広域化のメリットは本町の一人あたりの医療費(38万円)は、県平均(32万円)に平準化され算定される。

高齢化率と要介護認定率

人口	7550人
65歳以上	2495人
高齢化率	33.05%
要介護認定	405人
認定率	16.23%

(H29年10月1日現在)

問 今回の補正の理由は地域密着型介護サービス費の追加。

問 今回の制度改正は介護報酬の改定、県から町へのケアマネ指導権限委譲。

問 介護保険料の上昇は運営協議会で今後議論。増加するサービス量を根拠に、多段階化も検討する。

閉会中の調査

10/30

教育委員会福祉保健課の事業を調査した



たきのみや保育園
こども園化の工事

問 園庭の整備は

答 県内外の事例を視察し、芝生化や起伏のある園庭を検討中である。

問 閉園する大滝幼稚園の園舎の活用方法は

答 大滝活性化プロジェクトのなかで活用方法を検討していく。

問 休館中の対応は

答 中央公民館の児童館を臨時図書館にした。

問 利用者数は

答 例年の1割。

問 サークル活動は

答 公民館のホールを開放し、多数の利用があった。

問 今回の工事により経費削減できるのか

答 空調の改修と照明のLED化により、電気代を抑えられる。

あけぼのパーク多賀
空調工事



あけぼのパーク多賀
省エネで経費削減を

問 こども園の定員は60人である。

問 募集のPRは

答 小冊子を作成し、配布した。問い合わせ、資料請求にも対応。

問 通園バスの要望は保護者からはない。

たきのみや保育園
こども園化改築工事

問 泊まりの利用は

答 9部屋建設したが、1人が2人の利用である。

問 男性の利用は

答 歓談やテレビ鑑賞を好まず、利用は進まない。

問 パソコンやカラオケなど目的型指向の施設を今後、参考にしたい。

産業建設常任委員会

閉会中の調査

10/26

道路改良工事

絵馬通り第3工区



絵馬通り

問 絵馬通り、狭窄部でポラード(車止め)との事故が多い対策は

答 注意標識の設置を考えた。

問 ポラードの必要性は

答 観光客の目を引く道路と通学路の安全対策として取り組んだ。

月之木グリーンヒル線



月之木グリーンヒル線

問 街路灯が道路部に設置されている。空地に設置できなかったのか

答 月之木区との話し合いの中で決定した。外側線外にあるので問題はない。

要望 交差点に面するグリーンヒル側の住宅が危険。防止柵の設置を急げ。

橋梁長寿命化工事

不動橋(多賀下之町)



多賀不動橋

問 矢板(土留)は入らなかったのか

答 2枚目以降は、入らなかった。工事変更をして施工した。

問 工期が遅れそうだが、絵馬通りへの消雪装置への配管は

答 仮設工事に対応する。

台風被害調査

10月22日、台風21号による町道・県道の被害はまだ全体はつかめていない。(10月25日現在)

- 町道9カ所
 - 後谷線 (倒木)
 - 栗栖多賀線 (路肩損傷)
 - 入谷線 里道 (法面崩壊)
 - 向之倉桃原線 (落石)
 - 富之尾四手線 (道路崩落)
 - 佐目南後谷線 (倒木)
 - 佐目南後谷線 (土砂流出)
 - 小森池線 (法面崩落)
 - 敏満寺富之尾線 (倒木)
- 県道・河川関係10カ所
 - 306号(トンネル付近冠水)
 - 多賀永源寺線 (落石)
 - 多賀永源寺線 (土砂流出)
 - 多賀醒ヶ井線 (土砂崩)
 - 上石津多賀線 (路面侵食)
 - 多賀醒ヶ井線 (落石)
 - 佐目南後谷線 (護岸損傷)
 - 芹川 (護岸崩落)
 - 四手川 (護岸崩落)
 - 水谷川 (護岸損傷)

富之尾四手線・南四手線

四手区からびわこ東部中核工業団地に抜ける道路で、上水道の幹線も敷設されている。また滋賀県企業庁の工業用水・関西電力・NTT・光通信など重要管網が設置されており、地すべりにより水道・電力・通信が遮断された。

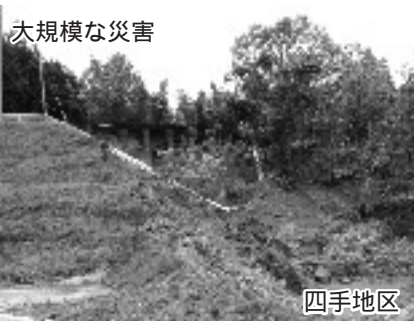
小森池線



小森池線

問 上水道は仮設施工されたが復旧工事の予定は

答 県に災害査定を要望していく。本町は4カ所を要望していきたい。



大規模な災害
四手地区

問 大型車両の通行が多い、車道の土砂撤去を早急に

答 車道は工業会に要望している。歩道と法面は災害査定を県に提出したい。

町政を問う

9人が一般質問

一般質問って？

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をともに、町長や教育長などの方針を問うものです。

質問事項 ページ

尾谷忠之	9
まち・ひと・しごと創生総合戦略は タウンプロモーションの取組は	
菅森照雄	9
杉の子クラブの充実を	
川添武史	10
台風被害の復旧は 英語教育の授業時間は	
木下茂樹	10
道路法面の電気ケーブルなど管理対策は 下水道への接続の啓発は	
山口久男	11
「大滝たきのみやこども園」の開園準備は 大滝幼稚園の利活用は 多賀幼稚園の計画は 国民健康保険の広域化は ○公共交通の充実を	
富永 勉	11
これからの農業は	
松居 亘	12
インターネットが子どもに与える影響は まち・ひと・しごと創生総合戦略は	
竹内 薫	12
四津屋トンネル両側交差点の安全対策を	
川岸真喜	13
危険な空き家への対応は	

(○印は、掲載していません。)

質問 1

まち・ひと・しごと創生総合戦略は

—企画課長—

全ての事業で地方創生に効果あり

尾谷 忠之



問 緊急支援交付金事業の取組と実績評価は
加速化交付金事業の3事業の実績は

答 地方創生推進交付金の森林事業の実績評価は総合戦略19プロジェクトの評価と問題点は

企画課長・産業環境課長 地域消費喚起・生活支援型はプレミアム商品券発行で経済効果を出せた。地方創生先行型では、ほぼ効果があったと認識。指標値未到達は空き家バンク登録数と地獄めぐり事業の参加人数。

「近江鉄道」沿線魅力再発見事業では近江鉄道利用者数が目標値50%。「光とアート」で発信する付加価値創造事業」では多くの住民が関わり、今後も一定継続する仕組が必要である。多賀（大滝）里づくりプロジェクトは、意識改革と支え合い仕組みづくり等により着実に変化してきている。

問 森林資源による地域活性化事業では繰り越し事業となり来年度、実績評価する。

答 おおむね各事業とも現状維持との評価。目標値を上回る事業も6事業。多賀まるごとミュージアムプロジェクトでは、地域資源の連携を促進し、歴史文化遺産観光資源化に努力する。

質問 2 タウンプロモーションの取組は

問 実施計画と取組はブランドイメージ等検討会を設けてはどうか
特産品認定制度を早急に、物産展を行政発のSNSはまちづくり人材育成は

企画課長・産業環境課長 計画も取組みもない。次期総合計画で検討。大切に取組みたい。今後、重要戦略とする。取組んでいく。

質問 1

杉の子クラブの充実を

—福祉保健課長—

放課後等サービスの事業化を検討

菅森 照雄



問 杉の子会との協議の内容と結果は
指導員の人材確保は
開設日数の増設は

福祉保健課長 放課後等サービス事業化について今後検討していただくが課題が多く、来期は現状維持で、今後も継続して協議・検討していく。

答 放課後等サービスの事業化により、指導員の勤務時間も増え、人員確保もできると考える。同じく事業化により、開設日数や指導時間の充実が図れる。



再質問 放課後等サービスは場所の確保や専門の人材確保・委託料などハードルが高く実施は無理で、放課後児童クラブでの時間や日数の増加を願うが

町長 時間の拡大や開設日数の増加など保護者の皆さんとも意見交換をしなからよりよい環境になるよう努力したい。



町政を問う

町政を問う

「大滝たきのみやこども園」の開園準備は

—教育次長—

工事は1月末完成、準備は着々と

山口 久男



問 職員配置と体制は保育・教育内容は園児募集状況は短時部・長時部の年度途中移動は可能か
通園バス等の対応は

答 保育士増員と調理師の配置をする。幼児教育計画に基づきカリキュラムを作成実施。12月5日現在の申し込み数は、ささゆり保育園178人。大滝たきのみやこども園26人。多賀幼稚園54人。変更可能である。送迎時は先生と保護者の唯一の接点であり、バスの対応は考えていない。

問 大滝幼稚園の利活用は

答 園舎の利活用は地区住民へのアンケートの調査実施の考えは教育総務課長として検討していく。必要であれば実施する。

問 英語教育の授業時間は

答 2020年から小学校の英語教育が始まるが、教員の働き方改革は大丈夫か
「プログラミング教育」の必須化でA1時代に対応すべき、ハード・ソフトの整備計画は

答 2020年から英語教育が本格実施。移行期間は特別から総合的学習時間を減じる。教員の授業時間は現状維持。
新しい教材のため、負担感は生じる。
8月に小学校へ53台のタブレットを導入。中学校へも導入予定。全教職員の研修も実施予定。

問 多賀幼稚園の計画は

答 給食実施の検討結果は
園舎改修計画は

答 園舎の整備計画の中で検討したい。
大滝たきのみやこども園整備完了後、取り組む。

問 国民健康保険の広域化は

答 広域化により国保税はどうか
標準保険料率は
県への納付金は
一般財源からの法定外繰り入れは
国・県の財政支援は

答 現時点では未確定。県が算定し税率を公表。国保事業納付金を支払段階的に解消する。
国が県へ11億7千万円配分。県から各市町へは保険者努力支援制度により5億5千万円配分。

台風被害の復旧は

—町長—

町単独と国の災害査定後で実施予定

川添 武史



早期復旧を

栗栖地先

問 台風21号被害の概算金額と復旧事業計画は無償譲渡の「高宮池」は、水位管理も含め今後の対応は

答 「芹川ダム」の堤体工事・付帯工事は不確定だが、工事期間中の稲作への影響は

町長 見積り額は約1億4000万円の試算で、町対応は補正予算、国の災害査定後の予算措置で対応。
農林業被害は一部でまだ確定していない。
産業環境課長

答 高宮財産区からの管理手法で、職員が日常管理を対応。
工事の変更はなく実施の予定。耕作不可能は二年にわたらないと説明を受けている。

問 英語教育の授業時間は

答 2020年から小学校の英語教育が始まるが、教員の働き方改革は大丈夫か
「プログラミング教育」の必須化でA1時代に対応すべき、ハード・ソフトの整備計画は

答 2020年から英語教育が本格実施。移行期間は特別から総合的学習時間を減じる。教員の授業時間は現状維持。
新しい教材のため、負担感は生じる。
8月に小学校へ53台のタブレットを導入。中学校へも導入予定。全教職員の研修も実施予定。

これからの農業は

—町長—

農地利用最適化と担い手育成

富永 勉



耕作放棄地の解消を

問 新しい農業委員会活動の議会報告は
認定農業者への農地の集積状況は
耕作放棄地の解消はできるのか
出荷しやすい商品開発をしてはどうか
林業や観光のような国の補助事業はないのか

町長 新体制移行後、委員研修を重ね、今後指針に基づき活動し、内容により随時報告していく。現在、3割弱である。本町のような中山間地域では、条件的に厳しいが

答 地域の課題に応じて地域で取組み、進めたい。
放棄地解消は大変困難である。
ほ場整備済エリア・獣害柵対応エリアを重点的に取り組む。
多賀そばは定着しつつあるが、多賀にんじんの加工開発は事業化までは至っていない。
また、季節物の野菜も栽培面積の拡大や加工品開発まで至っていない。
現在、農家のヒアリングを通じて計画を策定中。来年度中に農業による地方創生推進交付金の採択に向け努力する。

道路法面の電気ケーブルなど管理対策は

—地域整備課長—

関係機関で対応する

木下 茂樹



接続の啓発を

佐目処理場

問 国道・県道・町道の法面で、樹木やつる類が電気ケーブルなどに支障を与え、台風や積雪で断線した時のリスクは大きい。管理の状況は

答 生長が早い事から早期の対策と予算化が必要である。

地域整備課長 国・県・町は毎年予算化しているが、状況によりその都度対応しているのが実態である。
電気・通信会社の巡回強化や、危険の除去を関係機関で対応する。

問 下水道への接続の啓発は

町長 下水処理方法の比率は
水洗化推進で汲み取りを削減するアプローチと対策は
合併浄化処理からの公共下水道・農業集落排水への接続対策は

答 ④し尿処理施設「豊楠苑」への本町の搬入状況は

地域整備課長 ①平成20年から町内全域で下水処理が可能である。
接続率は公共下水道で約91%。農業集落排水で約66%。
②チラシ・広報を通じ、意識改革を目的とした啓発を推進する。
③制度前の合併浄化槽から、公共下水道・農業集落排水への接続が進まず、悪臭の苦情もあり、接続変更の啓発推進をする。
産業環境課長

答 ④1市（愛東・湖東地区）4町で構成。浄化槽汚泥を含め、約41万リットル、約14%。

質問1

危険な空き家への対応は

—企画課長—

特別措置法に基づき措置する

川岸 真喜



問 町内で、倒壊のおそれのある危険な空き家が増加している。住宅に隣接している箇所や、道路に面した箇所では、生活の安全・安心をおびやかす。また、積雪などにより倒壊も懸念される。危険な空き家の件数の把握と解体に向け所有者と連絡の取れない件数とは、危険な空き家に対しての、安全対策は十分か。

答 企画課長 企画課長 空き家の全町調査も終わり、危険な空き家は7軒程度ある。連絡の取れない所有者については、町外に転居され、転居先に住まわれないケース、連絡が取れても、経済的理由によるケースも複数ある。



安全対策は十分か

答 29年3月に策定した、「空家等対策計画」で示したとおり、特別措置法に基づき、指導、助言、勧告、事前通知、意見聴取、命令等の措置を、空家対策協議会の意見を伺いながら代執行することとしている。

対策については、所有者が自らの責任で行うのが前提であるが、憲法で所有者の権利が保障されているが、問題のある空き家については、事実ごと内容を検討し多賀町空家対策協議会等で協議し、対処したい。

質問1

インターネットが子どもに与える影響は

—学校教育課長—

危険性を指導している

松居 亘



問 インターネットは、現代社会に欠かすことのできない存在となった。しかし、便利な反面、子ども達を取り巻く多くの問題が起きている。小・中学生におけるスマホ、携帯電話の保有状況と利用に関する指導は、小・中学生の保護者への周知・指導・注意喚起は、文科省が進める「インターネット社会」の取組は

答 学校教育課長 小学4～6年生の195人中39%が、中学生の214人中64%が所持している。指導は、ICTサポートを派遣して、ルールや危険性を指導している。保護者へは、滋賀県警の作成したリーフレットを配布し啓発している。ICTサポートから最新の情報を受けながら学習に取り組む。



危険性はないか

問 まち・ひと・しごと 創生総合戦略は、地域産業の振興と今後は、観光ネットワーク構築の取組は、農林業の振興は

答 産業環境課長 新規開業者への支援、多賀トライアングル構想の推進等。高取山ふれあい公園やあけぼのパーク多賀などの観光施設の連携を構築。林業では、森林、林業マスタープランの策定。農業では、多賀そばの振興体制再構築事業、農産物の6次産業化、地域ブランド認定制度の創設

議会を傍聴してみませんか？

3月定例会予定日は3月6日(火)～27日(火)まで

6日(火)議案審議、7日(水)一般質問、27日(火)議案審議

表紙写真募集!!

『議会広報たが』の表紙写真を募集いたします。

【募集内容・要件】
町内で撮影されたもの
未発表のオリジナル作品
被写体の肖像権・財産権・使用権の承諾が得られているもの
縦位置で撮影されたデジタル画像

【募集方法】
データの持ち込みまたはメールでご応募がございます。
メール本文には、氏名・電話番号・撮影日・撮影場所を記載ください。
広報常任委員会で選考し、ご応募いただきましたお写真の返却はいたしませんので予めご了承ください。
詳細はHPにも案内しております。

気軽に懇談 しませんか？

私たちは、議会活動の充実を図るため、各集落や各団体の皆さまとの懇談会を開催しています。

懇談会は、随時受付をしています。開催日程、場所など、ご相談に応じさせていただきます。お気軽にご連絡ください。

議会事務局
☎ 48-8126
(有線) 2-2011

質問1

四津屋トンネル両側交差点の安全対策を

—地域整備課長—

ひきつづき安全対策を考える

竹内 薫



問 四津屋トンネル付近の安全性については、以前より、問題が指摘されてきた。以前よりは改善はされているものの、十分でない。

答 地域整備課長 この交差点は、事故も多く、地元からの交差点改良の要望も出されている。児童の事故もあつたと聞く。早急に安全対策を考えていただきたい。トンネル両側交差点の安全対策の考えは、トンネル内・両側交差点の通学路表示は、学校として、交差点付近の安全性についての認識は



答 教育次長 歩行部分にグリーンベルトを設置し、交差点には交差点マークを入れ、年内の完成を目指し、発注済みである。

現在の発注工事が完了したことで、安全対策が終わりではなく、必要であれば、追加する。

答 地域整備課長 車同士の事故が発生し、危険性については認識している。前回の答弁では、スマートインターチェンジ計画により、やり直しが生じない範囲で事業を進めると答弁したが、スマートインターチェンジ計画は未定であり、現在発注分の工事が完了した後、状況を確認しながら次の対策を検討したい。

まち・ひと・しごと!!

第4回

近江猿楽多賀座

創立25周年を

七頭舞に挑戦

近江猿楽多賀座は1993年6月27日に、町民有志の手によって結成されました。

「新猿楽の創造」(規約第1条)を目標に活動を続け、本年は25周年を迎えます。

今は亡き狂言師、五世野村万之丞氏の指導のもと3年間、「多賀大田楽」を上演しました。

演技内容の充実にも努め、3年前からは若手県に伝わる民族芸能である七頭舞の習得に挑戦し、

現地の指導者を迎え稽古を進めています。



七頭舞に挑戦

多賀神あかり(胡宮神社)

「みまじ座」の初記録から600年



猿楽時代の都市風景

猿楽時代の田園風景

中世に活躍していた近

江猿楽の座は六座ありました。「みまじ座」が最も歴史のある古い座です。(申楽談議)

近江猿楽多賀座の創設は、この「みまじ座」が現在の多賀町敏満寺の地を根拠地にしてきたこと由来しています。

「みまじ座」が歴史の記録に初めて登場するのは1418年です。

伏見の御香宮神社^{しこうのみや}で演じたことが記されています。(看聞御記)

この記録から600年に当たる今年、近江猿楽多賀座はこれを記念し、御香宮神社で奉納公演を実施します。

25年間活動を続ける事が出来たのは、町民の皆さんの応援、激励のおかげです。

これからも、温かいご声援をよろしく願います。

多賀座25年の歩み

平成 5年	結成
10年	長野五輪 閉会式(参加)
16年	能交流事業(名張市)
19年	多賀大社 平成の大造営(大田楽)
23年	「星空の町・あおぞらの街」(公演)
25年	親善公演(鳥取県鹿野町)

議会を傍聴してみませんか? 3月定例会の日程予定

会期	本会議が傍聴できます。
3月6日	6日(火) 9:30~ 議案審議
3月27日 (22日間)	7日(水) 9:30~ 一般質問
	27日(火) 13:30~ 議案審議

日程は変更になる場合があります。
議会事務局 ☎48-8126 (有線) 2-2011

まち・ひと・しごと!!

原稿募集!!

- あなたのまわりの自慢をお聞かせください。
- 【応募資格】多賀町に在住・在勤の方。
- 【応募方法】2000字程度
- 【募集期間】平成30年4月6日(金)



山頂で撮影(高室山)

議会事務局までご連絡ください。

編集後記

昨年一年は、夏の高温大雨、台風など大変な年でした。本町は、災害の少ない町だと思っておりましたが10月22日の台風21号により多くの被害がありました。

一日も早い復旧工事が求められています。大きな被害箇所を除き12月議会に補正予算を可決いたしました。早急な復旧工事を強く要望しております。いつ起こるかかわらない災害に備える必要があります。

川添 武史記

発行 / 多賀町議会
編集 / 議会広報常任委員会

F522-0341 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀324
☎0749(48)8126 FAX0749(48)8131
有線 2-2011

ホームページ <http://www.town.taga.lg.jp/>